

地域貢献事業に感謝いたします 学校グラウンドを整備



株式会社川端組（嶋崎武社長）が地域貢献事業として、トマム小中学校グラウンドの雑草除去及び整地を行いました。
今年の夏は、雨が降り続く日が多く、草が伸び放題になっていました。整地後は子どもたちが快適に運動できるようにになりました。ありがとうございます。

村の出来事

7月・8月

村内の出来事、話題をお届けします

📷のマークがついている記事は、占冠村HPの「動くしむかっぶ」で見ることができます。

～小規模校の特色ある取り組みを報告～ 高橋知事が学校を訪問



8月6日、知事の学校訪問「地域教育ミーティング」で高橋はるみ知事が占冠中央小学校を訪問しました。
同小学校は、2014年に「コミュニケーションスクール」(地域運営学校)制度を導入しており、森野校長から北海道大学・星野リゾートトマム・村との三者連携協定による「川の学校」等の実施など特色ある取り組みを知事へ報告し、関係者と意見交換が行われました。
知事からは「三者連携などで学習の幅を広げ、学校と地域が一体となって取り組まれていることは、学習意欲を高め、地域や郷土を愛することにつながる。まさに地域創生そのものではないか。」と取り組みを評価する話が述べられました。

戦後70年の節目に 平和の尊さをかみしめ 戦没者追悼式



8月13日、占冠神社境内で、戦没者追悼式が行われました。追悼式では、中村村長をはじめ相川村議会議長などから追悼の言葉が捧げられた後に、遺族や来賓の参列者による献花が行われました。
また、同境内では占冠村の自治振興に尽力された歴代村長や議会議員を偲ぶ自治功労物故者追悼式も行われ、遺族や関係者が哀悼の意を示していました。

ネクスコ東日本×樹海ロード 広域連携協議会 共同でPR



8月12日、占冠パーキングエリア(上り線)で、ネクスコ東日本と樹海ロード広域連携協議会の共同イベントが行われました。
お盆時期に向けた交通安全啓発としてのスマイルハイウェイ宣言と樹海ロード市町村の特産品及びロックンロード274のPRを目的とした抽選会を実施し、行き交う多くの観光客にPRしました。

第41回ふるさと祭り

8月1日・2日、盛大に開催されたふるさと祭り。昨年引き続き多くのゆるキャラも登場。花火に、抽選会、ゲームやステージショー、ご当地グルメなど来場者は存分にお祭りを楽しみました。



～占冠村の野生動物対策の取り組みを発信～ I W M C 出展／村で視察研修

7月26日～30日、札幌コンベンションセンター（札幌市）にて第5回国際野生動物管理学会議（I W M C）が開催されました。占冠村からは野生動物対策の取り組みや、森林資源を生かした地域振興について、発表や出展を行いました。会議には約50カ国から約1200人の専門家が集い、多様な文化と社会に応じた野生動物管理のモデル構築について話し合われました。

続く7月31日、8月1日には、19名のI W M C参加者（うち15名は外国人）が占冠村を訪れ、双民館を拠点に視察や体験学習、議論等の研修（エクスカーション）が行われました。

村のシカ対策は、小規模ながらも捕獲と有効活用の流れを構築していることが示され、I W M Cのテーマである、地域社会と野生動物管理の関係構築について、議論が深められました。

